



自然災害や感染症などのリスクに備える！ 診療所スタッフ・患者そして地域住民の命を どう守るかを考える

近年、自然災害や事故が毎年のように発生し、在宅医療の継続体制の課題が浮き彫りになっています。災害時に「医療機能を維持し、スタッフと患者の命を守る」ためには、平時からの備えが重要です。

横須賀市医師会では、令和6年度に「能登半島地震を経験した診療所から学ぶ」と題して小木クリニック院長・瀬島照弘先生にご講演いただき、令和7年には「BCP 策定支援ハンドブック」を作成しました。

今年度は、能登半島地震から1年半余りを経た小木クリニックのその後と現在、さらに横須賀市医師会の取り組みについて、講演と座談会で共有します。

日時

令和7年 10月25日(土) 16:00~17:30

会場

横須賀市医師会館 2F 大会議室 (横須賀市新港町1-11)

司会

横須賀市医師会 在宅医療担当理事 佐々木 純久

プログラム

16:00 開会挨拶 横須賀市医師会会長

16:10 講演「能登半島地震を経験した診療所のその後から学ぶ
～事業継続の実際と 行政・多職種との連携～」

講師：小木クリニック院長 瀬島 照弘 先生

16:45 「横須賀市医師会の取り組み」

講師：横須賀市医師会在宅医療担当理事 佐々木 純久

17:00 座談会

17:30 閉会

参加方法

医師会 HP より、または裏面の申込用紙を医師会宛に FAX でお送りください。

※当日、救急医療センターの診療時間内となるため、医師会館の駐車場は使えません。

参加申込用紙

横須賀市医師会 医師のための在宅医療セミナー

自然災害や感染症などのリスクに備える！
診療所スタッフ・患者そして地域住民の命をどう守るかを考える

2025年10月25日（土）16:00～

【参加者】

所属医師会	
医療機関名	
氏名	
職種	医師・歯科医師・看護師・事務・その他

締め切り 10月22日（水）

横須賀市医師会 FAX：046-823-4534